

たいとろーぷ

第5号
2002年2月20日発行

Tight Rope

2002年もスタートしました。皆さんの冒険の予定は如何ですか。今年も皆さんの「自分だけの冒険」をお手伝いするべく、スタッフ一同精一杯がんばりますのでよろしくお願い致します。

無料机上講座

「憧れの高峰登山にチャレンジ」

6000m峰、そして8000m峰を目指して

2002年3月19日(火)

高所登山のエキスパートで椎名誠のあやしい探検隊でも活躍中の大蔵喜福氏を迎え、アイゼンやピッケルを使ったことがない方が、雪山登山からスタートしてステップを踏みながら6000m峰そして、いつかは8000m峰を目指すための、心構え、装備、トレーニング方法などについて解説します。また、スライドで「ネパールの6000m峰」「チョー・オユー峰8201m」の上映も致します。

地下鉄 丸の内・南北線 後樂園駅5番出口隣接

各回共通

時間 19:00開始 20:30頃終了

場所 文京シビックセンタースカイホール

東京都文京区春日1-16-21

文京区役所26階

入場無料・予約不要。直接会場にお越し下さい。

「ヨーロッパアルプス名峰登頂を目指すために」

2002年3月26日(火)

マッターホルン、モンブランに登ってみましょう。アルプス名峰登頂にチャレンジする人、いつかはチャレンジしたい人のための机上講座。山岳ガイドと登ることを前提に「スライドでのルートの解説」「登頂に必要な技術と国内でのトレーニング」「山岳ガイドの対応」「装備」「現地までの旅の技術」等を国際山岳ガイドの近藤謙司が詳しく解説します。

「ヨーロッパアルプスハイキング・スライド説明会」

2002年3月27日(水)

憧れのアルプス名峰の雄大な景色を見ながら、お花畑の中でハイキングを楽しみませんか。緑の草原と高山植物、聳え立つ岩山、山頂に白く輝く氷河、そしてどこまでも続く青い空。あなたの想像する「アルプスの少女ハイジ」の世界が目の前に広がります。地球の歩き方「アルプスハイキングガイド」の監修・著作の古谷聡紀がスライドを使い詳しく解説します。

特別企画 「ヒマラヤ8000m遠征」

チョー・オユー(8201m)公募遠征隊

登頂隊、滑降隊、BCサポート隊、応援隊員募集

9月上旬～10月上旬の約1ヶ月間

憧れのヒマラヤの8000m峰遠征隊。14座ある8,000

m峰の中でも、登頂隊と滑降隊がともにアタックできる山は数少ないのですが、チョー・オユーはその条件にピッタリの山。8,000m峰サミッターの近藤、大蔵を中心に登山隊をリードします。もちろん現地シェルパもあなたの夢をかなえるよう強力にサポートします。「登山隊」、「滑降隊」、「BCマネージャー隊」、そして短い日程でBCまでいって応援する「応援隊」の隊員を募集します。詳細は募集要項をご請求下さい。

◆◆◆お楽しみイベント情報◆◆◆

イベント1. 春のお花見大会

恒例！！飯田橋のお堀の土手の花見大会
4/3(水) 19:00～ 会費 ¥2,000.

場所: 飯田橋周辺お堀の土手 (通信病院前付近)
(開花の状況によって日程が変更の場合があります。)
春といえばモチロンお花見です。アウトドアの専門家らしい、他では体験できない花見です。老若男女入り乱れての大イベントです。終電覚悟で来て下さい。

イベント2. ネパール料理の夕べ

5/16(木) 19:00～ 会費 ¥4,000.

場所: 都内のネパール料理店
これも恒例のお食事会シリーズ。今回はネパール料理です。数々のヒマラヤ遠征隊でいつのまにかネパール通になった大蔵喜福氏も招き、楽しいひと時を過ごします。遠征隊の苦労話や、ネパール文化などの興味深い話が色々出てくるはず。ご期待下さい。

イベント3. 山の懇親会

バーベキュー & 岩登り体験会 & ハイキング
6/9(日) 10:00～ 湯河原幕岩 会費 ¥3,000
晴れ男、晴れ女募集！！2001年のバーベキュー & 岩登りは残念ながら雨のため岩登り体験会は中止になってしまいました。昨年のリベンジイベントですが、今年も果敢に梅雨入り目前のこの日に設定しました。新緑の美しいさわやかな季節のはずです。バーベキューを楽しみながらのハイキング & 岩登りを楽しみましょう。初めて岩に触る方も大歓迎です。

*現地までは、東京発08:13発の東海道線に乗って下さい。湯河原駅前10:00集合です。

それぞれのイベントはクラブ事務局にお電話等でお申込み下さい。後日、メールやハガキ等で詳細をご連絡致します。

クラブのメンバーを紹介します

保坂一徳さん

独特のメローな雰囲気です。常にマイペースな生き方をしている保坂さん。北欧スウェーデンの通が好むブランド「SOS」のウェアに身を包み、バックカントリースノーボードを追求している好青年。昨年、夏に飛脚のマークでお馴染みの会社を退職し、8月のニュージーランド・タスマン氷河、そし

て9月の南米・セロマルモレッホのBCエクスペディション、この年末年始からは北海道のニセコに住みつき、新雪を堪能する毎日が続いているという羨ましい生活を送っています。好きな事のために働き、そして休むという生活パターンの人々は、欧米ではよく見かけます。終身雇用制が崩壊しつつある日本にも、欧米人マインドを持った人が増えてきたのかも知れません。まだまだ働こうとする気配が一

向に現れない保坂さん、次の仕事のスタートは雪が無くなってからとのこと。ですが、保坂さんは実は飛脚の前はデザイナーだったそうです。やはり、手に職を持っている人はこれからの時代に強く、楽しく生きていけるのでしょうか。バックカントリーの本番はこれからです。めい一杯滑って次の仕事のためのパワーをたっぷり充電してください。

こんな冒険をしました

「南米セロ・マルモレッホ (6,108m) 登頂と滑走」

昨年の秋に南米チリのアンデス山脈にあるセロ・マルモレッホ登頂と滑走に挑む冒険をしてきました。参加クラブメンバーは、内田敏子、志賀嘉寿恵、岡田幸子、水上晶子、保坂一徳、杉本水生、斉藤諭の皆さん。「登山チーム」はスノーシュー、「滑降チーム」はスキースノーボードという異種目混合型で年齢も20代から60代まで幅広く構成されました。セロ・マルモレッホの記録は、非常に集めにくく、現地の山岳会やガイド会社、また日本の古い雑誌などから、資料を手に入れましたが、明確な記録がなく、たぶん日本人として

は第2登となり、スキー滑降の記録は、ドイツ人などが実行したという噂があるだけで確かではありませんが、スノーボード滑降は間違いなく初滑降というタイトルつきのものでした。予想以上に雪が多く、距離が長く、一行は大変な苦労をしました。標高4000mからはじまる氷河帯は5900mで消滅しており、その後、山頂までは、蟻地獄のようなガレの山でした。氷河の最上部まで全員で登りきったのですが、蟻地獄を越えていく山頂へは、あまりにもハードな道のりでウルトラマラソン(100kmマラソン)ランナーの水上さんが、みんなの代表として往復してきました。滑降は8日間じっくりかけて登った雪の上をたった2日間で滑っておりてきてしまった上、標高が高い影響もあって大変な運動となり皆へ口へ

口の状態でした。しかし、自分の力で稼いだ標高を滑った経験は、程よい疲労感と充実感で十分に満足いけるものとなったようです。この記録は、山と渓谷社「スノーボード2002 No.2」に報告記録が掲載され、2月15日発売の「岳人3月号」の海外スキー特集に全4ページで紹介されています！みんなの頑張りを是非見て下さい！



CA&AG トピックス

クラブアドベンチャー“CA”&
アドベンチャーガイズ“AG”のNEWS

メラ・ピークスノーボード滑降記録「Strange Land Confirm」が関口宏のホンパラで紹介されました。前回のタイトロープでも紹介しました、2000年9月にネパール・メラピークからのスノーボード滑降記録をまとめた「Strange Land Confirm」がテレビ朝日の関口宏のホンパラで紹介されました。事務局にビデオがありますので見たい人は事務所まで遊びに来てください。もちろん本も発売中です。AGでは消費税サービスの1600円で発売しています。在庫限りの特別価格。郵送も可能ですのでお問い合わせください。(送料の実費が別途必要)

「アドベンチャーガイズのホームページがついにリニューアル」かねてからタイトロープでも紹介しましたAGのホームページがリニューアル。多少データが古いところがあるのですが少しずつ完成させていきます。将来的には、ツアーの申込み、ツアーの結果報告のページも作っていきます。時々開いて、AGホームページ

ジの成長をのぞいて下さい。
<http://www.adventure-guides.co.jp>

「タイトロープ メール版を発信中」ついに年2回発行になったタイトロープ。いつも首を長くしてお待ちの皆様本当にすみません!!。しかしながら、メール版タイトロープはチョコチョコ発信中です。特別企画やニュースなどスペシャル情報を不定期にメールでお送りします。ご希望の方は、AGのe-mailアドレスまで是非ご一報を

「アドベンチャーガイズの新オリジナルTシャツを販売予定」人気のAG Tシャツ。好評にお答えして、新バージョンを作成中。ダクロンQD、ハイグラの2つの素材を使用。登山に使えることはもちろん、今回は布地のカットにもこだわりました。着た形も前回よりかっこ良くなるはず。 (当然中身の影響を多大にうけるのですが...)。色はブルー、グリーン、オレンジの3色。サイズはS, M, L, LL, LLLです。値段は¥3,000。各サイズともあまり数がありません。3月下旬の発売予定です。発売開始とともに売り切れが予想されますので、ご予約はお早めに事務局まで。

「山道具の注文販売をしています」スタッフが使っている山道具、BCの道具が欲しい。でもどこで売っているか判らない。そんな声にお答えして、山道具の注文販売を始めました。私たちが使って良かった物だけを紹介します。日本では売っていない、ダイニーマの補助ロープもシャモニより直接仕入れて販売。詳しくは事務局まで

「アドベンチャーガイズ関連の本」
* 現在書店で手に入る書籍です。*

岳人3月号
クラブメンバーのマルモレッホ登頂&滑降の記録を4ページにわたり紹介。

スノーボード2002 No.2
これから始めるバックカントリー入門というタイトルで近藤謙司が寄稿。クラブメンバーのマルモレッホ登頂&滑降の写真もふんだんに使っています

ストレンジランドコンファーム
5人のスノーボーダーがヒマラヤの6000m峰で山頂から滑降する記録を飾り気の無い文章で紹介し

地球の歩き方「スイス」
古谷が「スイススキーの楽しみ」を4ページにわたり寄稿。

クラブの一押しツアー

四娘姑山トレッキングと 大娘姑山登頂11日間

7月12日(金)出発 ¥348,000.
「幻の花ブルーポピー、エーデルワイスの花畑、そしてパンダの赤ちゃんと記念撮影、美味しい四川料理」三国志などの舞台として有名な中国四川省の省都である成都。ここから北西200kmに位置するチェンライ山脈。その主峰となる四娘姑山(6250m)は氷河を抱きながら天を突き刺すように聳える堂々たる山容を誇っています。この山塊は名前の通り三娘姑山、二娘姑山、大娘姑山と合わせ四つのピークから成り立っており、その4つの中で標高5025mの大娘姑山の登山の人气が高くなっています。理由としては、技術的には難しいところがなく標高に順応できればハイキングの延長で登ることが出来ることをベースに、他ではあまり見る事の出来ない高山植物を容易に見られるためです。

そのひとつはエーデルワイス。ヨーロッパアルプスでは有名な高山植物ですが近年乱獲のため見つけることが難しくなっているのですが、ここでは踏まずに歩くことが難しいくらいに一面の花畑を作っています。もうひとつは幻の花といわれるブルーポピー。すなわち青い芥子。この花を求め世界中を旅する人がいるのですが、ここでは容易に見つけることができます。秀麗な四姑娘山のパノラマを楽しみながら、ブルーポピーやエーデルワイスなど、数々の高山植物が咲き乱れる草原の中をのんびりと大娘姑山の登頂を目指す。他では体験できない内容盛りだくさんな登山が楽しめます。また、もう一つの見所としてこの地方には野生のパンダが生息するウォロンパンダ保護区があります。成都から登山口までの道すがらにパンダ研究保護センターがあり、じかにパンダを見ることが出来ます。運がよければパンダの赤ちゃんを抱いて記念撮影をすることもできます。今年もベストシーズ

ンの7月に企画します。未だ、手付かずに大自然が残る、中国奥地で高山植物に囲まれながら登山を楽しんでみませんか。

クラブアドベンチャーの海外ツアー

気心の知れた？クラブメンバーのツアーです。毎回アットホームで家族旅行のような雰囲気が大人気。メンバー同士、励まし合いながら目標に向けて一緒にがんばり、そして、楽しみましょう。もちろんクラブのスタッフも同行。「やさしく」「楽しく」ツアーを演出します。

今後の予定

- 5/4発 大蔵と行くバプアニューギニア ウイルヘルム山
- 7/12発 中国・四娘姑山と大娘姑山登頂
- 7/13発 北欧ガルフォピグゲン登頂とフィヨルド

「いいだしっパー募集」
クラブでは皆さんの「あんな所に言ってみよう」といったお話からツアーが企画されます。はじめに言い出す人＝「いいだしっパー」を募集します。一般のツアーでは設定されていない場所や日程が合わない時。クラブならではのアットホームな雰囲気の中で旅行したい時など。是非、言い出して下さい。クラブのメンバーにお声かけします。

旅行会社「アドベンチャーガイズ」のご案内

私たちは旅行会社でもあります。忘れないで下さい。アウトドア関係だけではなく、一般観光のツアーも扱っています。

「航空券やホテル手配のみでOK」

例えば...

- * ニューヨークの友達のところへ遊びに行くので、宿泊は友達のところ。手配は航空券のみでOK。
- * マイレージが貯まったので飛行機は必要ない。現地の送迎とホテルのみの手配でOK。 などなど

「次のような方もご相談下さい。」

- * 混み合う日程で他の旅行会社から「無理」とさじを投げられた。

私達のネットワークを最大限利用して出発直前まで「しつこく」トライします。

- * 半年先の連休の旅行。まだ、休みが確定していないけど満席になって手遅れになる前に席を確保したい

基本的には出発1ヶ月前まで、取消料なしで席を押さえます。休みの予定が決まってからの最終決定でOK

また、JTB、日本旅行など、大手旅行会社のツアーも受付が出来る場合もあります。ツアーによっては少し割引きも出来ます。(もちろんメンバーの特典です。) 町で見つけたパンフレットのツアーも一度お問い合わせ下さい。

**私たちはメンバーのための
「わがままのきく旅行会社」
なのです**

皆様のどんなご希望にも対応します。
お気軽にご相談下さい。

バックカントリースキー & スノーボードチーム

「裏山滑走隊」 News Letter

AGでBC講習会を始めてからはや4シーズン目。ガイドツアーを中心にスタートしたシリーズも、皆のレベルアップとともに「自分の力でBCに入りたい」という希望にこたえ講習会モードを強化。机上、山中講習で登山計画、安全管理、レスキューなどをの講座を開催。卒業生も出てきました。ついに今年より自分の力でBCに入る実力を身に付けている人対象のツアー「エキスパート編」も開始。皆のレベルもどんどん上がっているようです。そこでAGからのお願いです。安全管理だけは絶対に手を抜かないで下さい。楽しいBCだからこそ、楽しむ部分、慎重に我慢する部分を考えメリハリをもって行動して下さい。BCでは安全が全てです。もちろん、まだ自分だけでは・・・と思っている人はAGツアーで楽しみましょう。次々に新しいツアーを作って皆さんを満足させます。そして、新しいメンバーをどんどん加えBCの輪を広げていき、皆で楽しく安全にBCが楽しめるようになれば良いと思っています。さて、今春も海外遠征隊を2隊結成。第1弾は3月のカナディアンロッキーと4月のアラスカ・バルディーズです。時間のある人は是非ご参加を。日本では体験できないスケールの大きいBCツアーが待っています。

お申込み・お問合せ・・・

クラブアドベンチャー事務局

株式会社アドベンチャーガイズ内

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-5-4山和ビル3階

TEL: 03 - 5215 - 2155

FAX: 03 - 3288 - 3211

e-mail adventure-guides@pop11.odn.ne.jp

Home Page <http://www.adventure-guides.co.jp>

受託販売 (株)アドベンチャーガイズ 東京都千代田区飯田橋4-5-4,3F 東京都知事登録旅行業第3 - 4540号

旅行主催 (株)風の旅行社 東京都中野区新井2-30-4 IFOビル6F 国土交通大臣登録旅行業第1382号